

大ホール横（ポスター発表）

11月2日(土) 10:10～12:10

通し番号	責任 在席時間	演題名	発表者
2AM-1	10:10～11:10	中学校教師のやりがい感とバーンアウトとの関連 (1) 学級担任の有無に注目した検討	川俣 理恵
2AM-2	10:10～11:10	中学校教師のやりがい感とバーンアウトとの関連 (2) プロフィールに注目した検討	藤原 和政
2AM-3	11:10～12:10	小学校通常学級担任教師のためのオンライン・ティーチャートレーニングの効果 パイロットRCTによる検討	石井 篤子
2AM-4	10:10～11:10	学校教員の児童生徒の睡眠に関する認識の実態 メンタルヘルスリテラシー向上を目的としたリーフレット作成に向けて	瀧井 美緒
2AM-5	10:10～11:10	大学生の精神的健康の潜在ランク構造の推定 UPI-SVを用いた試行的検討	上田 純平
2AM-6	11:10～12:10	読書は人間の心を幸福にできるのか? —読書習慣, 読書方法, レジリエンス, ハーディネス, 幸福感にもとづく検討—	橋本 藍
2AM-7	10:10～11:10	X(旧Twitter)依存傾向尺度の作成 —Xにてポストする人を対象に—	岡山 奏美
2AM-8	11:10～12:10	運動状況や心身状態のセルフモニタリングを中心とした遠隔授業がコロナ禍の大学生の抑うつ状態に与える影響	平木 貴子
2AM-9	10:10～11:10	大学生の学内施設利用行動と学業意欲との関係 —大学内施設利用行動測定尺度の開発による検討—	狩野 斐子
2AM-10	11:10～12:10	大学生の学修成果と卒業時の心理的適応状態との関連 —各学年におけるGPAを用いた分析—	堀 匡
2AM-11	11:10～12:10	授業時間外の過ごし方が大学適応感に及ぼす影響 —授業外行動尺度の開発による検討—	林田 航輝

11月2日(土) 13:20～15:20

通し番号	責任 在席時間	演題名	発表者
2PM1-1	13:20～14:20	リカレント教育ノリスクリング経験後の働き方と精神的健康	百瀬 由璃絵
2PM1-2	14:20～15:20	教員におけるストレス対処力SOC と職場ストレッサー・ストレスコーピング・ソーシャルサポートとの関連 国立大学附属学校4校における検討	浅沼 徹
2PM1-3	14:20～15:20	教員における教職満足感の関連要因 国立大学附属学校4校における検討	星澤 玲於奈
2PM1-4	13:20～14:20	大学生のASD特性と学業成績・心理的適応との関連 —ソーシャルサポートによる調整効果の観点から—	山内 星子
2PM1-5	14:20～15:20	Body Imageの歪みが食異常行動にもたらす影響 E-Health Literacyと瘦身願望を媒介変数とした仮説モデルによる検討	三浦 七海
2PM1-6	13:20～14:20	ADHDに対するスティグマの文献レビュー	前田 千晴
2PM1-7	14:20～15:20	就学時健診の知的発達検査結果は通知表要録評価及び学校適応感(Quality of School Life)と関連があるのか : 学年差からの検討	鈴木 美樹江
2PM1-8	13:20～14:20	中学生の教師認知が友人・教師への被援助志向性に及ぼす影響	原尻 恵梨菜
2PM1-9	14:20～15:20	中学生の感情語彙と情動知能の現状 学年と性別による比較分析	塚原 望
2PM1-10	13:20～14:20	中学生の援助・傍観行動に自己管理スキルが及ぼす影響	早川 萌百子
2PM1-11	14:20～15:20	児童生徒を対象とした日々の学校適応感に関する強縦断データに基づく混合軌跡モデリングと変化点検出 GIGA スクール端末を活用した心の健康観察に向けて	高橋 雄介

11月2日(土) 15:30~17:30

通し 番号	責任 在席時間	演 題 名	発 表 者
2PM2-1	15:30~16:30	いじめの被害・加害体験と保護者の養育態度との関連性 いじめの客観指標を用いた検討	飯島 有哉
2PM2-2	16:30~17:30	教師向けトラウマ・インフォームド・ケア心理教育プログラムの開発	松井 城聖
2PM2-3	15:30~16:30	小・中学校における心理的安全性と教員のウェルビーイング ケアの職場における調査結果を踏まえて	長谷 守紘
2PM2-4	16:30~17:30	精神的健康に対するレジリエンスと強み(strengths)の関連 ―交互作用を考慮した階層的重帰帰分析による検討―	大塚 元
2PM2-5	15:30~16:30	学外生活の行動特性がストレス反応に及ぼす影響 ―大学生の学外行動特性評価尺度の開発による検討―	吉野 花
2PM2-6	16:30~17:30	心理職への援助要請に対するスティグマと援助要請態度、抑うつとの関連	舩富 千紗都
2PM2-7	15:30~16:30	GDSQ-Jの大学生に対する信頼性妥当性の検証	曹 由寛
2PM2-8	16:30~17:30	小中移行期の児童に対する小学校教員の意識と関わり	水沼 佳乃
2PM2-9	15:30~16:30	中学校体育授業における失敗感に焦点を当てた教育実践 失敗感と仲間関係づくりに関するデータに基づいた取り組み	永浦 拓
2PM2-10	16:30~17:30	学校における心理教育の効果に影響を及ぼす要因の整理 心理教育の現状と課題に関する先行研究を概観して	大森 良平
2PM2-11	15:30~16:30	学生相談における連携の方向性と立場に注目した検討	高田 純

11月3日(日) 9:30~11:30

通し 番号	責任 在席時間	演 題 名	発 表 者
3AM-1	9:30~10:30	ひきこもりの家族における内面の想像過程	齋藤 暢一郎
3AM-2	10:30~11:30	親の養育行動とCU特性(Callous-unemotional Traits)および子どもの攻撃行動の関連 についての縦断的調査	福山 裕三郎
3AM-3	9:30~10:30	子どもの反抗挑発症や怒りの問題に対するペアレント・トレーニングの実施可能性 と有効性の検討	岸田 広平
3AM-4	10:30~11:30	学校行事での重大事故に遭遇した養護教諭の体験の検討	大野 志保
3AM-5	9:30~10:30	教師の働き方改革とメンタルヘルスについて -教師が考える必要な取り組みや求める 研修について-	宮城 政也
3AM-6	10:30~11:30	教員のSOCとメンタルヘルスの関連 生徒指導上の困難および管理職・同僚との相談関 係からの分析	網谷 綾香
3AM-7	9:30~10:30	教員が経験する「心理的危機」に関する調査 教員の心理的危機の具体例の分類とハイ リスク経験の実際	高橋 誠
3AM-8	10:30~11:30	大学1年生に対するマインドフルネス・プログラムの影響	石田 有紀
3AM-9	9:30~10:30	私立大学における学生支援チャットボットの導入に関する阻害要因・促進要因の調査	宮川 拓人
3AM-10	10:30~11:30	大学生のエイジズムに祖父母との関係が与える影響 :性別, 年齢, パーソナリティ の影響を考慮した検証	深瀬 裕子
3AM-11	9:30~10:30	割り切り思考方略によるメンタルヘルス改善の効果 一つまずき体験への割り切り思考方 略尺度の開発による検討	小林 桃萌乃

11月3日(日) 12:30~14:30

通し 番号	責任 在席時間	演 題 名	発 表 者
3PM-1	12:30~13:30	不登校経験者のきょうだいの不登校傾向に関する要因	笹原 聡一郎
3PM-2	13:30~14:30	通過型の居場所機能を活用した集団不適応児童への支援 感情・行動の変化に注目し て	小湊 真衣
3PM-3	12:30~13:30	コロナ禍が思春期の子供の抑うつ症状に与えた影響と学校の居心地による調整効果	山口 智史
3PM-4	13:30~14:30	ゲーム依存傾向者における社会的孤立と困りごとについて	犬塚 まりん
3PM-5	12:30~13:30	高校生の不登校傾向と学校生活スキルとの関連	五十嵐 哲也
3PM-6	13:30~14:30	小学校教員・支援員に対するティーチャートレーニング 児童への関わりに対する自 信度の変化からの検討	中尾 朋子
3PM-7	12:30~13:30	教師の精神疾患の“病休”を学校メンタルヘルス的に考える 『教職員人事行政状況 調査』に基づく病気休暇と病気休職のデータ報告に基づく論点	高木 亮
3PM-8	13:30~14:30	ベテラン小学校教員がUDL実践を通して教師としての成長意欲を変化させていく心理プ ロセス -複線経路等至性アプローチ (TEA) による分析-	松戸 結佳
3PM-9	12:30~13:30	生徒指導におけるイラショナル・ビリーフの変容プロセス 個人の経験の省察と学校 組織体制が及ぼす影響に焦点を当てて	中橋 響希
3PM-10	13:30~14:30	Balancing Health and Work for Teachers in Japan Examining How WLB Can Be Improved from an International Perspective	Yukie Mizutani